

天覧山・巾着田

2015年9月20日
リーダー:山組/佐藤きよみ
悠遊組/品川 弘



天覧山にて(10:26)↑

天覧山・巾着田 リーダー:佐藤きよみ(山組)

あの大型台風以降あまり好天はなかったのですが20日はばっちりの晴天。参加者は24名。内6名は品川リーダーと巾着田をのんびり散策。

山組は能仁寺を参拝して天覧山を目指しました。頂上はなだらかでマイイリ一までもが見渡せました。ここからほんの僅かで多峯主山に到着。巾着田組は昼食も終わりのんびりと高麗駅に向かっているとの情報にて我々は急いでランチを済ませ彼岸花が咲き誇る巾着田に歩を速めました。巾着田ではあまりのんびり時間をとらず少々物足りなかったかもしれません。でも、300円の入場券にてチャッカリモデルさんの撮影会に参加し、満足した人も!?

今回は電車利用でしたがこれも楽しかったと思います。

高麗駅で解散して大宮経由組、新越谷経由組で太陽がまだ西へ傾かない時間に帰還。品川リーダーいつも細やかな心遣いありがとうございます。参加者の皆様、ご協力感謝です。

岡本八重子さんと佐藤きよみさん↓



9月山行巾着田 西谷 栄子(悠遊組)

お天気の中、悠遊組は男性二人、女性四人で9時に高麗駅からスタートしました。途中に栗を買ったり、無人の野菜店を覗いたりしながら、高麗家住宅、高麗神社に参拝しました。リーダーの品川さんより歴史について話を聞きました。そして古代装束を着た人たちと記念写真を撮りました。

次に聖天院勝樂寺では国指定文化財「銅鐘」高麗王若光の墓などを見学し、厳かな山門の見事さに魅了されました。

巾着田までの道は暑い中、時々涼風を受け2時間余りかけてゆっくり歩いて頂きました。前を歩くリーダーの後からサポートをしてくれた酒井さん、途中つまずいたり転んだりのアクシデントはありましたが無事、巾着田に到着しました。ありがとうございます。感謝感謝です。巾着田の河原でお昼を頂き、五百万本の見事な曼珠沙華を見て今日一日の楽しかった時間を使い出しています。

大宮でビール組とお茶組に分かれ解散となりました。皆様今日一日ありがとうございました。 西谷栄子

天覧山～多峯主山～巾着田ハイキングに参加して 戸邊茂雄



戸邊さん、満開の曼珠沙華をバックに立てられています。標高は低いが頂上からの眺望はよく、飯能市街が一望できるのはもちろん、奥武蔵・奥多摩の山々のほか、遠く富士山を望むこともできます。そして、多峯主山(とおのすやま)は、飯能市の北西に連なる丘陵にあり、天覧山の北西にある標高271mの山です。また、巾着田(きんちやくだ)は、埼玉県日高市の西部、高麗本郷を流れる高麗川に囲まれた所にある巾着のような形をした平地です。毎年9月～10月にかけて高麗川沿いの河川敷にある5.5ヘクタールの群生地に曼珠沙華(彼岸花)が咲き誇る日本一の曼珠沙華群生地です。

今回の交通手段は電車です。朝7:10春日部駅のホームに集合して、7:15発の電車に乗り7:38に大宮着です。次に大宮発7:56の電車に乗り8:18に川越着です。更に川越発8:26の電車に乗り継ぎ、9:07に東飯能に着きました。ここから今回のハイキングが始まります。9:16のスタートでした。町の中や神社の中を歩いたりして10:00に天覧山登り口に着きました。ここから山道と

9月20日(日)、「天覧山～多峯主山～巾着田ハイキングに参加しました。天覧山(てんらんざん)は、埼玉県飯能市にある標高197mの山です。山というよりはむしろ丘陵といったところです。明治16年に山麓で行なわれた近衛兵春季小演習を明治天皇がこの山頂から統監したことにより、天覧山と呼ばれるようになり、記念碑が建

なり10:15に天覧山の頂上に到着です。次に多峯主山に向いました。11:00丁度に山頂到着です。ここで昼食となりました。30分ほど昼食憩をとり巾着田に向かいました。11:40に水が枯れることがないという雨乞池を通り、12:40に巾着田入口に着きました。連休で好天とあって大勢の見学客で賑わっておりました。13:15集合ということで、曼珠沙華公園の中を自由見学しましたが、少し時間不足でした。この後高麗駅まで歩いて、高麗駅で自由解散となり、私を含めて8名が行きとは異なるルートで帰ることになりました。高麗駅13:44発の電車に乗り、13:55に飯能で乗り継ぎ、14:22に秋津到着、新秋津14:33発の電車に乗り、15:06に南越谷に着きました。

このまま家に帰るのは早すぎるので、早々と反省会をすることになりました。この反省会がなんと5時間にも及ぶ大反省会となりました。南越谷で2軒梯子をして、更に男3人は武里で3軒目に行き、20:30帰宅でした。

今回のハイキングは歩いていた時間よりも飲んでいた時間の方が遙かに長かったが、それでも万歩計は2万5千歩を超えておりました。たまには、こんなのもいいですね。S藤リーダーはじめ皆様ありがとうございました。



2015年10月山行の案内

赤面山(あかずらやま) 1701m

栃木県の紅葉が美しい山といえば、奥日光・那須連峰。とは言え、どこもかしこも車の渋滞が続いて、駐車場はいっぱい。ところが、那須連峰・朝日岳北東に延びる甲子連山の中間に位地する赤面山は、静寂に包まれて、隣にある那須連峰の賑わいは「嘘だろう!」と思う山です。

赤面山の由来は定かではありませんが、火山活動でできた山頂部は赤褐色のことから。また秋には山肌が赤く染まることから赤面山といわれているとか…。

悠遊コースを設けました。場所は赤面山南西部に位置する「中の大倉尾根」です。この尾根にはマウントジーンズスキー場があって、ロープウェイが架けられ

ています。ロープウェイ山頂駅は標高1410m。眼下に色づき始めた紅葉を目にすることができます。

【日時】10月4日(日)

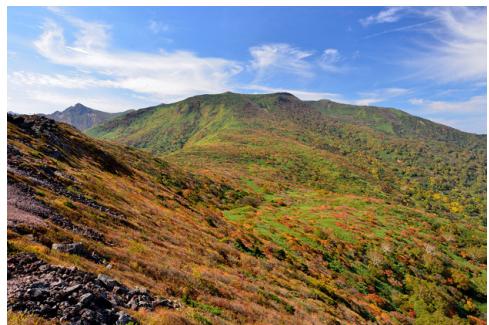
【集合】せんげん台 5時45分 春日部 6時00分

【持ち物】昼食、雨具、入浴セット、ハイキング支度

【入浴】「ちゃほランド西郷」を予定

【申込み】4名募集いたします。申込みは伊藤まで。

【リーダー】山組：伊藤 松雄、 悠遊組：品川 弘



赤面山北斜面の紅葉→